科目名	公衆衛生看護学演習Ⅰ Public Health Nursing Seminar Ⅰ	担当教員 (研究室番号)	清水　真由美（408） 中北　裕子　（404）	教員への連絡方法 (メールアドレス)	

履修年次	1年次 前期	科目区分	専門科目	選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
										遠隔授業	一部

科目目的	公衆衛生看護領域の対象とその特性に対応していくため必要とされる研究課題を討論する。公衆衛生看護学分野に関する研究を系統的に整理し、自ら取り組むべき研究課題を探求する。
ディプロマ・ポリシー(DP) 主要なDP	3.地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。
ディプロマ・ポリシー(DP) 関連するDP	1．多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。
到達目標	1．公衆衛生看護学領域に関連のある国内外の研究動向・知見を説明できる。 2．公衆衛生看護学領域に関連のある関心課題を具体的に表現できる。
成績評価方法(基準)	プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)、演習に取り組む姿勢(20%)
教科書	山川みやえ・牧本清子編：よくわかる看護研究論文のクリティーク 第2版　日本看護協会出版会2020
参考書等	資料・参考図書は随時紹介する。
受講者へのメッセージ	計画的に、積極的に演習に臨んでください。
備考	授業方法は、履修者と相談の上決定する。

回	学習項目	学習内容	主担当教員	授業方法
1回	オリエンテーション	授業目標、学習内容の説明、学習方法、評価方法について説明する。	清水	未定
2回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向１	研究論文等から、学校保健に関する現状・課題を検討する。	中北	未定
3回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向２	研究論文等から、学校保健に関する現状・課題を検討する。	中北	未定
4回	関心のあるテーマの現状と課題の整理１	関心のあるテーマについて文献検索を行い、そのうち1つをまとめて発表する。 課題論文を読み、簡易なクリティークを行い、そのまとめを共有する。	清水	未定
5回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向３	研究論文等から、社会経済状況と健康に関する現状と課題を討議する。 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定
6回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向４	研究論文等から、労働環境と健康に関する現状と課題を討議する。 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定
7回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向５	研究論文等から、精神保健・障がい児・者に関する現状と課題を討議する。	中北	未定
8回	関心のあるテーマの現状と課題の整理２	関心のあるテーマについて文献検索を行い、そのうち1つをまとめて発表する 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定
9回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向６	研究論文等から、産業保健に関する現状と課題を討議する。	中北	未定
10回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向７	母子を取り巻く環境とライフステージ別の健康課題を学ぶ。	中北	未定
11回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向８	研究論文等から、ヘルスリテラシーに関する現状と課題を討議する。 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定
12回	関心のあるテーマの現状と課題の整理３	関心のあるテーマについて文献検索を行い、そのうち1つをまとめて発表する 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定
13回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向９	研究論文等から、感染症に関する現状と課題を討議する。	学外協力者/清水	未定
14回	公衆衛生看護学領域に関連する現状・課題と研究の動向10	研究論文等から、感染症に関する現状と課題を討議する。	学外協力者/清水	未定
15回	関心のあるテーマの現状と課題の整理４	関心のあるテーマの現状と課題について発表する。 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」の抄読	清水	未定